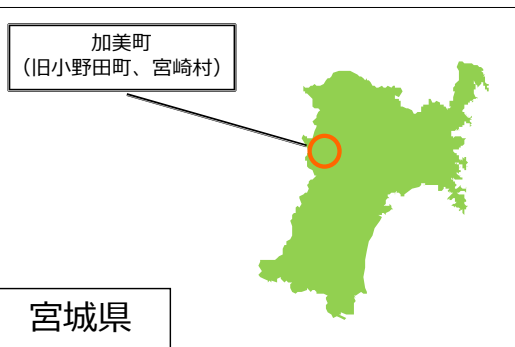


取組のポイント

- ◆高収益化を目指し、ムラサキ（紫根）の根から有効成分を抽出する新たな方法を開発
- ◆需要の高いオールインワンジェルなどの化粧品、石鹸などの保健衛生用品の開発で、ムラサキの6次産業化を実現
- ◆地域内で利益循環（生産、製造、販売）を確立

地区の概要

- ◆ 位置
宮城県加美郡加美町
（旧小野田町、宮崎村）



- ◆ 活用した地域資源
ムラサキ（紫根、茎、葉）
- ◆ 事業実施主体
加美町ムラサキ6次産業化協議会
- ◆ 主な取組団体等
加美町
加美町薬用植物研究会
東北医科薬科大学
染織工房 藍學舎（工芸店）
加美農業高等学校
- ◆ 事業実施期間
R3～R5

取組の特色

地域資源の調査や付加価値向上等の取組

- ◆県内の私立大学との共同研究によりムラサキの有効成分の新たな抽出方法を開発
- ◆市場調査を行い需要の高い化粧品や保健衛生用品を開発



【紫根エキスを配合した新商品】
紫根石鹸（左）オールインワンジェル（右）

地域資源の消費拡大や販売促進等の取組

- ◆紫根と町のシンボル（薬菜山）をデザインしたロゴマークの制作
- ◆県内の情報誌や着物専門雑誌の特集による加美町ムラサキや開発した商品の情報発信



【ロゴマーク】



【新商品のPR】
宮城県内情報誌（左）着物専門雑誌（右）

取組の成果

- ◆ムラサキを活用した新商品の開発 5品（紫根石鹸、オールインワンジェル、入浴料等）
- ◆新開発商品の販売額 465千円（R5実績）